

# EVENT INFORMATION

07/13 MON

## オープニングセレモニー&ドリーム戦出場選手インタビュー

13:55頃～ 場所 1Fセンターコート

## ドラHOT+ presents 中日ドラゴンズレジェンドOBトークショー



15:58頃～ 18:23頃～ 場所 1Fセンターコート

07/15 WED

## 夏の風物詩 鉢植え朝顔が当たる抽選会

5R～10R 場所 1Fセンターコート

07/16 THU

## ご当地レトルトカレーが当たる! 未確定舟券抽選会

4R～10R 1Fポートステーション前

07/18 SAT

## 表彰セレモニー

優勝戦終了後 場所 1Fセンターコート

## 優勝戦出場選手インタビュー

14:30頃～ 場所 1Fセンターコート

## 菅章哉選手トークショー

15:05頃～ 場所 1Fセンターコート

他にもイベント盛りだくさん!詳しくはHPをご覧ください。 ※イベントの時間・内容は変更となる場合がございます。HPにて最新の情報をご確認ください。 ※抽選会は景品がなくなり次第終了となります。あらかじめご了承ください。 景品はイメージです。実物とは異なる場合があります。



## GIIモーターボート大賞開催中の期間 YouTubeにてライブ配信予定!

配信期間:第1Rスタート展示10分前(14時50分頃)～第12R終了後 ※日程、内容は変更となる場合がございます。

<p>07/13 MON JANBARI TV</p> <p>夫婦漫才</p> <p>木村魚拓 七瀬静香 ウシオ 堀江りほ</p>	<p>07/14 TUE JANBARI TV</p> <p>熱血!かまボート倶楽部</p> <p>相席スタート 山崎寛 けんすけ 石川とみ</p>	<p>07/15 WED UICHANNEL</p> <p>お宝!レトロパルティ</p> <p>ういち しんのすけ 神ヒカル</p>
<p>07/16 THU DMM ぶーとちやん</p> <p>多岐代</p> <p>イッチー マリオ鈴木 タクタツシ しんのすけ</p>	<p>07/17 FRI DMM ぶーとちやん</p> <p>多岐代</p> <p>イッチー マリオ鈴木 タクタツシ ウシオ</p>	<p>07/18 SAT 蒲郡ボートレース</p> <p>公式YouTubeチャンネル</p> <p>二瓶有加 風吹ケイ 立野沙紀</p>
<p>07/13 MON 18 SAT ガマステ サードシーズン</p> <p>熊二郎 今野亮哉 ちかーべい 池山智瑛 落合菜月 中山結緒</p>		



会員限定

## GIIモーターボート大賞 特別キャンペーン

ギフトカードや蒲郡特産品を抽選でプレゼント!



キャンペーン詳細

指定席の前売は、7/1(水)～本場指定席売り場及び電話で販売開始 詳細はBR蒲郡のHPで確認 ※チケットぴあ等ネット販売は実施いたしません。

詳細は <https://www.gamagori-kyotei.com/>

ボートレース蒲郡

検索

場内の混雑状況等により、イベントの時間・場所・内容の変更や、入場制限等を行う場合があります。

DYNAMITE BOAT RACE



開門時間 初日▶13:30 2日目以降▶14:15  
第1Rスタート展示▶15:00

特設サイトはこちら



舟券の購入は20歳以上の方にはお楽しみいただけます。無理のない資金で、余裕をもってお楽しみください。

Special Interview

蒲郡で、数々の伝説を持つ

# Mr.蒲郡の本音トーク!!



赤岩 善生 3946

— この度は蒲郡市の西浦バームビーチにお越しくださり、ありがとうございます。

**赤岩** 蒲郡にこんな所があるなんて知りませんでした。目の前には温泉(宿)もありますね。

— ええ。先ほど砂浜で撮影をしていただきましたけど、いかがでしたか!?

**赤岩** 他にたくさん人が居たら恥ずかしかったけど、居なかったのが良かったです。

— 事前の打ち合わせでは、道場の空手着で撮影する案もありましたけど…。

**赤岩** 家族に言ったら「やめてよ」って言われたので、今回はやめておきました(笑)

— そうなのですね。寒稽古(かんげいこ)っぽくて良かったと思いますよ。ところで赤岩さん、これまでの通算成績(プロフィール参照)を振り返ってみていかがでしょうか?

**赤岩** よく頑張っているんじゃない。

— 通算118優勝(SG1V-GI6V)、1着2450回です。

**赤岩** 今年2月にオヤジが亡くなったんですけど、その時に「弱くなったな」って言われました(苦笑)。自分ではよくやっていると思うし、年齢を重ねても衰えたとは思っていないんですよ。ただ、実際にはドリーム戦の1号艇を外されたりするようになったなとは感じています。先輩とかには「だんだん、そうなるよ」と言われたりするけど、自分はそうとは思わないし、まだまだ負ける気はしないです。

— ドリーム戦の1号艇に選ばれることには、こだわりがあるということですね。

**赤岩** 6号艇の方が得みたいな考え方もあるみたいだけど、俺は1号艇がいい。(1号艇は)点数的には損かもしれないけど、1号艇に指名されることに価値があると思っています。



— 赤岩さんと話しをさせていただくと、2017年11月に引退した大嶋一也さんの名前が出てきます。なんだかレーススタイルもだんだん似てきていますよね。

**赤岩** マネをしている訳ではないのですが、師弟関係ではなかったけど、かわいがってもらったのが大嶋さんです。自分がかついレースをした時でも、かばってくれたりしました。今年に入っても電話で話したりしています。

— お元気でしたか!?

**赤岩** 元気でしたよ。大嶋さんから「善生、今の時代の方がつらいだろ」って言われました(笑)。

— それは、粋なりが全盛になって前付けに行きづらくなっているという意味でしょうか!?

**赤岩** まあ、粋なりが普通になりましたからね。その時に大嶋さんに「50歳になりました」と話したら「まだまだ若いわ」と言われました。確かに大嶋さんは59歳まで現役を続けられましたからね。辞めて8年が経ちます。

— 引退というワードが飛び出したので伺いますけど、ご自身の引退時期を考える時ってあるのでしょうか!?

**赤岩** そりゃありますよ。

— 年齢の目安や成績面での線引きはありますか?

**赤岩** 大ざっぱに言うと55歳くらい。毎年、グランプリの時期になると、「あつ、今年はその人がいない」とか、これまでSGで活躍していた人が(グランプリ)シリーズにもいなくなったりする。そう思うと、自分はまだまだ残っているな、と実感しています。成績的にはSGに行けなくなったらって感じですかね。ただ、今はそう思っていますけど、2月にオヤジが亡くなって、その時は「もう辞めてもいいかな」って思ったりしました。



— そうなのですね。

**赤岩** これまでは家族というか、主にオヤジのために走ってきました。人工透析を23年。つらかっただろうけど、そのオヤジが一番楽しみにしていたことは俺が走ること。俺が走ることで(闘病生活を)頑張ってくれればと思って走ってきました。もちろん、ファンの声援に応えるためでもありましたけどね。そんなオヤジの最期が近づいた時に、欠場しようかどうか迷っていたけど、オヤジが「ファンのために走ってこい」と言われて…。それが頭の中にあるし、思えばオヤジが一番のファンでした。これからのレーサー人生は、ファンのために走ることをテーマにしようかなと思っています。

— ファンと言えば、蒲郡での声援はいつも大きいんですよね。

**赤岩** 多くの声援をいただけるのは本当にありがたいです。どんなレースでも優勝を狙って臨みますけど、蒲郡だけは誰にも負けたくない。そりゃ、エンジンが出てなくて成績が悪い時もありますよ。でも、いつも「蒲郡の看板を背負って走ってます」と言っているし、途中帰郷をすることもなく、最後までやり通してきました。何も恥じることはないと思っています。蒲郡が一番ですし、蒲郡で(声援が)なくなったら終わりですから(笑)

— 蒲郡は通算27V、通算も118Vを挙げていますが、一番印象に残っているレースは何でしょうか?

**赤岩** よく聞かれたりするけど、正直に言って無いです。無理やり言うならデビュー初Vかなとは思いますが、それよりも負けたレース。(蒲郡の)オーシャンカップ優勝戦(2011年7月)が一番覚えてます。きつと死んで火葬されても覚えていると思います(笑)

— 台風が急接近して来て、嵐の中でのレースでしたよね。

**赤岩** 俺の中ではあのレースだけ。地元の1号艇で人気を背負っていたけど、勝てなかった。あの時の悔しさを忘れたことはないです。

— 今年の7月で15年が経ちますね。

**赤岩** あれから蒲郡でSGを勝っていれば、悔しさは薄まったのかもしれないけどね。

— まだチャンスはあるのではないのですか!?

**赤岩** いくら自分では衰えを感じていないと言っても、現実を見ると、蒲郡にSGが来て、そこに出来るのはあと何回!? ってなりますよね。それに、50歳になってSGを勝てるのか!? って考えたら、確率的には少ないと思います。ただ、さっきも話しましたが、大嶋さんは59歳までGIに呼ばれていました。それを考えると、まだまだ可能性はあるのかなと。SGの優勝戦に乗って、その時に「今節で引退します」と言って辞めるのが一番格好いいと思っています。

— ちなみに、元競輪選手の吉岡稔真さんはグランプリで引退しました。

**赤岩** へえ、そうなんですね。引き際としては最高ですね。

— ボートレース蒲郡は、SGはもちろん、東海地区初のグランプリ誘致に向けて新スタンドを作るなど(第2マーク側にスタンド棟別館及び水面前観覧エリアを整備)、精力的に動いています。

**赤岩** 俺が30代くらいの時に開催してくれたら最高だったけど、もし、蒲郡でグランプリをやる日が来るのなら、そこを目標に頑張りたいですね。50歳になってもグランプリって言っている訳ですし、しつこいとは思いますが、それを思い続けなければ、行ける訳がないですからね。

— 今回のインタビューは、7月13日から始まるGIIモーターボート大賞のパンフレットに掲載されます。最後に意気込みをお願いします。

**赤岩** 今年はここまでフライング休みやオヤジのことで休んでいたけど、6月はGIやSGが入っているし、常滑でチャレンジカップもあります。そこへ出場することを目指したいですし、そのためにも7月のモーターボート大賞は優勝を狙って臨みます。



— スポーツ報知 太田和良 — 取材日:2026年5月23日

# 3946 赤岩 YOSHIO AKAIWA 善生

愛知支部/82期/A1級  
◆生年月日:1976年2月8日  
◆身長:168cm ◆体重:55kg ◆血液型:A型  
◆1998年5月15日に常滑でデビュー  
◆通算成績2450勝352優出118V(5月23日現在)  
◆SGタイトルは2006年グランプリシリーズ(住之江)。  
GIは蒲郡57周年記念を含む6V。蒲郡27Vは歴代最多。

熟練レーサーの  
技量が煌ひかる

# GI1 モーターボート大賞

マスターズ・ミドル世代チャンピオンバトル



1年間のモーター総決算  
勝利の決め手はモーターかベテランのテクニックか？

## 総展望

シリーズをけん引するのは、やはりドリーム戦選出メンバーだろう。中でもV候補筆頭は池田浩二。今年は地元・常滑の正月シリーズですんなり初Vを決めると、尼崎ボートレースバトルチャンピオントーナメントから常滑東海地区選手権、若松、児島、尼崎でGI5節連続優出を果たした。児島73周年では通算16回目のGI制覇も飾り、最高のスタートを切った。しかし、3月に開催されたSGクラシックではまさかの予選敗退。凡機に泣かされた感はあるが、地元のSGで悔しい思いをしただけに期するものがある。

そのクラシックで優勝したのが峰竜太。23年ダービーに続いて当地のSG2連覇を果たし、勝利の美酒を味わった。24場制覇のなかなか埋まらないラストピースだったが、今となっては得意水面と言ってもいいだろう。

昨年11月の下関MB大賞に続き、今年4月の住之江70周年で優勝を飾った松井繁も存在感が光る。SG優勝12回、GI優勝61回はいずれも現役最多。これまで築き上げた経験値の高さは右に出るものはない。

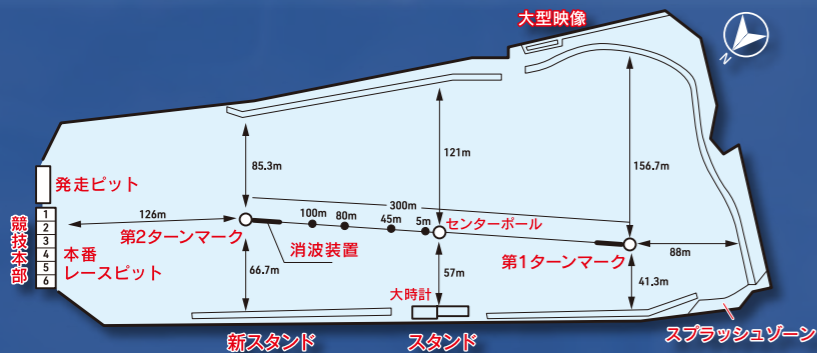
松井に次ぐSG11回の優勝を誇り、現役2位タイの瓜生正義、石野貴之も怖い存在。瓜生は56周年V、16年のグランドチャンピオン準Vなど当地実績は豊富。石野は17年のダイヤモンドカップで優勝。今年1月のGIIIでもベスト6入りを果たしている。グランプリ覇者の辻栄蔵、当地SGタイトルホルダーの守田俊介(18年ダービー)、原田幸哉(21年メモリアル)、61周年Vの森高一真らマスターズ世代も虎視眈々とV奪取に燃える。

もちろん、蒲郡で最多の優勝回数を誇る赤岩善生も忘れてはならない。説明不要の当地が誇る金看板だ。SG1回、GI3回の優勝歴がある篠崎仁志や23年ダービー以来の参戦となる羽野直也もSGウィナーとしての走りに期待。昨年のクラシック、オールスターでSG連覇を果たした佐藤隆太郎の活躍にも注目したい。

A2陥落となってしまったが、服部幸男、重野哲之、丸岡正典、岡崎恭裕らSGのタイトル保持者もV争いに食い込む可能性は十分ある。1月の秩父宮妃記念杯で念願の特別戦制覇を果たした岩瀬裕亮や杉山裕也、鈴木勝博、吉田凌太郎の地元勢も気合いの走りでタイトル獲得を狙う。直近5節で3優出1Vと好相性水面となっている村上遼や2月の前回戦はピット離れでインを取り優勝を飾った海野康志郎、稲田浩二、山田祐也らも要チェックな存在だ。

— 中京スポーツ 内山元暉 —

## 夏の蒲郡水面特性



夏の蒲郡水面は、1日を通してターンに影響するような強風はめったに吹かない。レース序盤はホームストレッチ向かい風で始まるが、やがて左横風になり、ナイターの時間帯になると穏やかな水面へと変わっていく。気温差は大きく、2回走りの1走目が昼間、2走目で後半レースに再登場する選手はプロペラ調整がポイントになる。

## コース別入着率(%)

	1着	2着	3着	4着	5着	6着
1コース	57.4	15.7	9.8	6.3	5.8	4.0
2コース	12.0	26.1	18.3	16.7	14.5	11.5
3コース	11.6	22.6	21.2	18.3	14.5	10.7
4コース	11.8	18.1	20.9	18.7	16.0	13.5
5コース	5.5	13.3	18.5	23.0	22.0	16.2
6コース	1.7	4.2	11.3	17.0	26.3	37.7

集計期間: 2025.05.14~2026.05.17

1号艇

池田 浩二

3941 / A1 / 愛知 勝率 7.97

今年3月の児島周年Vを含むGI5連続優出と超ハイレベルで安定。3月SGクラシック予選敗退の雪辱を果たす!

KOJI IKEDA

2号艇

松井 繁

3415 / A1 / 大阪 勝率 6.87

全24場の内22場で特別戦制覇。4月住之江で通算61回目のGIV。蒲郡は18年前のSGオーシャンC優勝の実績。

SHIGERU MATSUI

3号艇

瓜生 正義

3783 / A1 / 福岡 勝率 6.57

昨年の蒲郡70周年で優出(4着)。56周年V、2016年のグラチャン準Vなど当地実績豊富な九州のレジェンド。

MASAYOSHI URYU

# ドリーム戦 出場予定選手

4号艇

峰 竜太

4320 / A1 / 佐賀 勝率 8.05

当地での通算2VはいずれもSG。通算100Vと24場制覇を同時に達成したメモリアル水面で蒲郡連続Vを狙う。

RYUTA MINE

5号艇

篠崎 仁志

4477 / A1 / 福岡 勝率 7.15

2020年のSGオールスター優勝を含め特別戦は8Vの実績。当地もV歴はあるが、今度は特別戦初制覇を目指す。

HITOSHI SHINOZAKI

6号艇

佐藤 隆太郎

4847 / A1 / 東京 勝率 6.49

昨年はクラシックでSG初制覇からのオールスターVでSG連続優勝。2年3か月ぶりの当地参戦で蒲郡初Vをもくろむ。

RYUTARO SATO

# 出場選手

広島

A1  
EIZO TSUJI  
辻栄蔵

勝率 6.93 / 3719

蒲郡は2003年のオーシャンCで5コースからまくり差を決めてSG初V。変幻自在の走りは舟券作戦の軸となる。

滋賀

A1  
SHUNSUKE MORITA  
守田俊介

勝率 6.27 / 3721

当地通算6Vをマーク。SGは2018年のダービー、GIは54周年と内容も素晴らしい。抜群のレースセンスは必見だ。

長崎

A1  
YUKIYA HARADA  
原田幸哉

勝率 6.44 / 3779

昨年11月の浜名湖周年を3カドまくりで優勝。スタート力は健在で猛烈なスリット攻勢を武器にレースを作る存在だ。

勝率 6.20  
静岡 | A2

3422 服部 幸男

SG最年少Vの記録保持者。蒲郡は昨年11月節間6勝を挙げてV

勝率 6.57  
広島 | A1

3499 市川 哲也

SG4V、GI16Vの実力者。2期ぶりにA1復帰で近況も好調

勝率 5.61  
岡山 | A2

3685 荒井 輝年

蒲郡は9優出4Vの好相性プール。展開を読んでの立ち回りは必見

勝率 6.10  
山口 | A2

3711 江本 真治

中国地区選手権では準優3着。ベテランのさばきで見せ場を作った

勝率 5.55  
岡山 | A2

3717 立間 充宏

当地は2023年3月以降の参戦だが、通算で11優出2Vと好相性

勝率 6.03  
岡山 | A2

3874 山本 寛久

蒲郡水面は5回の優勝実績。50歳を迎えても走りはアグレッシブ

勝率 5.70  
三重 | A2

3931 黒崎 竜也

3期前にF2でB2に降格したが、B1、A2とじんわり回復傾向

勝率 7.17  
愛知 | A1

3946 赤岩 善生

当地で通算27回の優勝を誇る「ミスター蒲郡」。狙うは優勝のみだ

勝率 5.94  
東京 | A2

3978 齊藤 仁

柔軟なオールラウンダー。当地での3Vも2回が1コース以外から

勝率 6.39  
埼玉 | A1

3983 須藤 博倫

1期でA1返り咲き。当地前回は機力劣勢ながら優出を果たした

勝率 6.23  
静岡 | A2

3995 重野 哲之

蒲郡は通算5回の優勝実績。2012年以降のグレード戦制覇狙う

勝率 6.07  
滋賀 | A2

4012 中村 有裕

一般戦だがコンスタントに予選を突破。SG覇者でもあり軽視禁物

勝率 5.57  
佐賀 | A2

4027 松江 秀徳

1月の当地戦は不完全燃焼だったが2度の優勝歴があり警戒は必要

勝率 6.06  
兵庫 | A2

4040 廣瀬 将亨

4月の鳴門では5コースからのまくり差して4年5か月ぶりの優勝

勝率 6.25  
大阪 | A2

4042 丸岡 正典

当地ではGIII2回を含む3回の優勝歴。A2陥落も底力は侮れない

勝率 5.93  
徳島 | A2

4052 興津 藍

当地はV3と相性のいい水面。前回は大崩れすることなくまとめた

勝率 6.05  
兵庫 | A2

4055 吉田 俊彦

今期A2も一般戦では常にV候補。蒲郡は昨年7月に優勝を飾った

勝率 5.74  
埼玉 | A2

4109 谷津 幸宏

蒲郡は通算6優出2優勝。センターからの鋭い攻めがキラリと光る

勝率 6.20  
福岡 | A2

4148 枝尾 賢

病気を克服して復帰後は勝率も回復。当地は9優出2Vと水が合う

勝率 6.14  
三重 | A2

4227 安達 裕樹

蒲郡は過去3年の活躍こそないものの通算は2回の優勝実績を持つ

勝率 6.07  
三重 | A2

4261 岡 祐臣

蒲郡は優勝歴こそないが前回は節間3勝を挙げてファイナル進出

勝率 6.04  
愛知 | A2

4269 杉山 裕也

昨年の当地70周年は予選をクリア。地元で特別戦初制覇を狙う

勝率 5.47  
愛知 | A2

4276 鈴木 勝博

当地正月戦は3連勝で締めた。ツボにハマると勝ち星量産の破壊力

勝率 6.75  
兵庫 | A1

4290 稲田 浩二

今年1月の若松で通算50V。GI4Vの実力者がV争いに立候補

勝率 6.62  
福岡 | A2

4296 岡崎 恭裕

あっせんは年1回のペースだが2020年チャレンジCは準Vの好成績

勝率 7.40  
山口 | A1

4324 海野 康志郎

特別戦でも主力の一員。蒲郡は2月にインを奪取して逃げ切りV

勝率 6.21  
静岡 | A2

4342 谷野 錬志

蒲郡は2024年の東海地区選で優出。昨年7月は王道のVを飾る

勝率 5.88  
東京 | A2

4430 永田 秀二

当地は直近5節で3優出2V。攻撃力があり迫力あるレースに注目

勝率 5.89  
香川 | A2

4437 中田 元泰

2019年の63周年以来の当地参戦。思い切りのいい走りに期待

勝率 6.35  
埼玉 | A1

4505 島田 賢人

期末に参戦した前回シリーズは節間3勝を挙げ堂々とA1をキープ

勝率 6.30  
群馬 | A1

4539 金子 賢志

優勝こそない当地だが直近2節は連続でファイナリストに名を残す

勝率 6.26  
大阪 | A2

4561 藤山 翔大

伸びを引き出し展示タイムからアピール。本領のまくりが飛び出す

勝率 6.93  
愛知 | A1

4604 岩瀬 裕亮

1月秩父宮妃記念杯でGI初制覇。次は地元の特別戦制覇を目指す

勝率 6.36  
香川 | A2

4643 近江 翔吾

確かなポテンシャルを秘めておりヤングダービー以外の勲章に意欲

勝率 6.41  
群馬 | A1

4645 上村 純一

蒲郡は2節連続優出中。前回4月戦はオール3連対の活躍を見せた

勝率 6.35  
長崎 | A1

4715 村上 遼

当地は2023年から4連続優出2V。昨周年も予選突破と好相性

勝率 7.05  
徳島 | A1

4757 山田 祐也

今年の四国チャンピオン。思い切ったレースで銘柄級に胸を借りる

勝率 6.78  
東京 | A1

4759 今泉 友吾

2024年には年間5V。記念戦線でも手堅い走りで大敗が少ない

勝率 6.85  
三重 | A1

4856 豊田 健士郎

GIIIはすでに4回の優勝。更なる飛躍へGIIIを制して弾みをつけたい

勝率 7.07  
愛知 | A1

4903 吉田 凌太郎

昨年12月の下関でGI初優出。センスは十分でGIIVに手が届く

香川

A1  
KAZUMA MORTAKA  
森高一真

勝率 6.64 / 4030

当地は2017年の61周年で優勝。通算5回のGI優勝の内、4回がナイターレース場。得意の条件でV奪取を狙う。

大阪

A1  
TAKAYUKI ISHINO  
石野貴之

勝率 6.58 / 4168

蒲郡は10優出5Vを誇り2017年のダイヤモンドCでGI優勝の実績。当地前回は節間6勝を挙げ魅了していた。

福岡

A1  
NAOYA HANO  
羽野直也

勝率 6.89 / 4831

初A1昇格から19期連続でA1キープと安定。蒲郡参戦は少なく2023年SGダービー以来2年9か月ぶりの出走。

# モーター集大成!

地元番記者厳選モーター評価

温水パイプ取り外し後の

# 5節をクローズアップ

2026.04.05-04.11

## 日本モーターボート選手会会長杯争奪戦

7日間のロングラン開催だったこともあり、モーター相場は明確になった。竹井は回り足が不安定だったが、優勝戦は修正して見事な2コースツケマイで快勝。

72号機 使用選手 竹井 貴史

出足 ○ 伸び ○ 回り足 ○

34号機 使用選手 木山 誠一

出足 ○ 伸び ○ 回り足 ○

40号機 使用選手 野口 勝弘

出足 ○ 伸び ○ 回り足 ○

2026.04.18-04.21

## 名古屋グランパスCUP

2連対率上位モーターはお休み。女子選手の伸びが猛威を振るったシリーズだったが、その筆頭が田上。吉田も応戦可能な伸びを引き出しており優勝に繋がった。

29号機 使用選手 田上 凜

出足 ○ 伸び ★ 回り足 ○

46号機 使用選手 吉田 一郎

出足 ○ 伸び ○ 回り足 ○

65号機 使用選手 本田 愛

出足 ○ 伸び ○ 回り足 ○

2026.04.24-04.28

## にっぽん未来プロジェクト競走

金銀銅の3選手は甲乙つけがたいハイレベル。ストレートで魅了した久田を最上位評価に推す。F2の身でトップ通過から優勝した黒井の出足関係もキラリ。

16号機 使用選手 久田 敏之

出足 ○ 伸び ○ 回り足 ○

70号機 使用選手 黒井 達矢

出足 ○ 伸び ○ 回り足 ○

54号機 使用選手 天野 誠

出足 ○ 伸び ○ 回り足 ○

2026.05.01-05.06

## 中日スポーツ賞 第55回竹島弁天杯

前田の仕上がりが一枚上の存在。特に中間速から伸びにかけてはエース機の動きだった。2番手以降は大差がなく、坂元浩仁(26号機)も上々の気配だった。

34号機 使用選手 前田 凜

出足 ○ 伸び ○ 回り足 ○

72号機 使用選手 永井 源

出足 ○ 伸び ○ 回り足 ○

29号機 使用選手 松竹 大輔

出足 ○ 伸び ○ 回り足 ○

2026.05.12-05.17

## ヴィーナスシリーズ 第3戦ムーンライトプリンセス決定戦

低勝率機シリーズ。その中で序盤は節イチ級だった樋井舞(70号機)だが、落水による吸水で気配ダウン。優勝戦は岡山勢が好枠を占拠してワン・ツー決着。

20号機 使用選手 土屋 南

出足 ○ 伸び ○ 回り足 ○

16号機 使用選手 藤原 早菜

出足 ○ 伸び ○ 回り足 ○

56号機 使用選手 千葉 真弥

出足 ○ 伸び ○ 回り足 ○

### 意外と重要

### 数値で見る優秀ボート3選

### 優秀ボートの成績も徹底チェック!

主役ではないが、細かい差を生む重要な要素

ボートレースはどうしてもモーターに注目が集まりがちだが、実はボートのウェイトも小さくはない。機歴がバツとしないモーターでも、優良ボートをゲットしているとターン回りが良くなるケースがある。特にボートは使い込まれると性能差が顕著になるだけに、今回はチェックをしておいて損はないだろう。3選からは漏れたが、31番、12番、15番、17番、61番もマークしておきたい。

## 53番ボート

勝率 5.69 | 2連率 44.3 | 優出 7 | 優勝 0

僅かに2連対率1位の座は譲ったが、初下ろしから優出して優良ボートとして活躍して来た。まだVゴールは決まらないが、7優出の内容は②着2回、③着3回なら十分な成績だろう。注目ボートの筆頭に推したい。

### ★ベストパフォーマンス



2/21~ 龍神杯

A1 秋元 哲  
戦績 1111111①②

モーターは30号機。怒とう8連勝で完全Vに王手をかけたが、海野康志郎にインを奪われ惜敗。

## 48番ボート

勝率 6.00 | 2連率 44.6 | 優出 7 | 優勝 1

2連対率トップで優出歴も多く、数々のモーターを後押しして来た。エースボート候補だったが、懸念材料が発生。原稿締め切り直前のヴィーナスSで山本梨菜が消波装置に激突(エンスト)した。影響が気になるところだ。

### ★ベストパフォーマンス



1/7~ ビクトリーカップ

A2 都築 正治  
戦績 111326①①

この時のモーターは68号機。開幕3連勝で勢いに乗りトータル8戦5勝でVロードを駆け抜けた。

## 35番ボート

勝率 5.82 | 2連率 41.1 | 優出 7 | 優勝 0

2連対率は4位。3位で近況のムードもいい31番と迷ったが、コンスタントに活躍するこちらを上位とした。もちろん、近況も悪くなく4月の松村敏はボート変更で35番になってから気配が良化した。

### ★ベストパフォーマンス



3/24~ クラシック

A1 西山 貴浩  
戦績 224132①②

パートナーは63号機。伸びで上はいたが、本人の求める出足関係は上位レベルで納得していた。

# COMPLETE MOTOR DATA LIST 全モーターデータ早見表

レースを左右する心臓部。全モーターのスペックを一挙公開！

集計期間 2025.07.19~2026.05.17

モーターNo.	勝率	2連率	優出	優勝	パワー	近況
11	4.81	29.7	1	0	5	→
向井美鈴が優出も正味の足は全体的に厳しくて…						
12	4.34	20.7	0	0	5	
A級が乗っても2連対率は一向に上がらなくて…						
13	5.51	40.5	2	0	7	→
クラシックの平本真之は普通もその後は気配復調						
14	4.27	24.2	0	0	5	→
少しだけ上向いた時期はあったがやっぱり劣勢で						
15	4.66	27.7	1	0	5	→
クラシックの磯部誠は執念で予選突破も機力は平凡						
16	5.41	35.0	5	0	7	→
SG後に久田敏之、藤原早菜が準Vとリズム上昇						
17	5.39	33.9	1	0	6	
悪くはないがパンチが足りず優勝戦まで進めない						
18	5.31	37.6	3	1	6	
初下ろしから3連続優出も近況は中堅の域を出ず						
19	5.27	34.5	4	0	6	
森下愛梨が新ペラを叩いて優出⑤着も過信は禁物						
20	5.50	34.0	4	2	7	→
3月からの成績が良く岡村仁、土屋南がVゴール						
21	6.13	40.4	5	1	7	
大台には乗せているが仕上がった時でも中堅上位						
22	5.21	34.0	3	0	7	→
クラシック後に上村純一と大瀧明日香が優出③着						
23	3.08	10.8	0	0	4	
2連対率ワースト。3月14日以降は使用されず…						
24	4.89	30.6	1	0	6	
4月に松村敏が準Vも優勝戦進出はこの時のみで						

モーターNo.	勝率	2連率	優出	優勝	パワー	近況
25	3.76	18.6	0	0	5	
A1が乗っても良くならず2連対率はワースト3						
★☆☆	5.58	40.7	6	1	8	
26	基本は行き足が良くプラスで伸びるかは調整次第					
27	5.50	37.7	3	0	6	
上位には分が悪いがソコソコ戦えるようになった						
28	4.75	30.2	0	0	6	
出口舞有子が得点率3位通過も低勝率機節だった						
29	5.34	35.7	4	1	7	→
ピット離れ仕様やチルト3度にも対応する万能型						
30	5.08	32.6	2	0	6	→
いい頃はあったが回り足を求めると全くの普通で						
31	5.06	30.9	3	0	6	→
山口剛がSG優出後はB級ばかりで気配もひと息						
32	5.17	30.5	2	1	5	→
GW戦で吉田裕平が優出③着もテクで稼いだ成績						
33	5.12	33.0	5	1	5	→
5優出が示すように好調期はあったが今は低空飛行						
★☆☆	6.47	50.9	5	3	9	→
34	GW戦の前田潤は別格のストレート。エース機だ					
35	5.40	38.1	3	0	7	
大塚浩二が道中で競り勝ちを連発。ターン回り◎						
36	4.77	28.3	2	0	5	→
池田浩二がクラシックで大苦戦。その後も凡調で						
37	4.45	24.8	1	1	6	
峰竜太が立て直したと言いたい但实际上は並レベル						
38	5.84	40.2	3	1	7	
元々悪くなかったが、B級でも動くのが頼もしい						
39	5.51	41.2	6	1	6	
A級乗艇率が75%で数字ほどのパワーはなさそう						

モーターNo.	勝率	2連率	優出	優勝	パワー	近況
40	5.73	40.5	3	0	7	
限りなくパワー⑧に近いが若干足りないのが現状						
41	4.63	26.0	1	1	5	→
11月に濱野谷憲吾が貫禄Vもその後はサッパリで						
43	4.87	29.9	2	0	5	→
道中で伸びられるシーンが多くA1でも抜かれる						
45	4.34	24.0	0	0	5	
当初がワーストだったことを思えば最悪は脱した						
★☆☆	5.32	36.7	5	1	8	→
46	2月の宮下元胤がターニングポイントになり上昇					
47	4.52	24.8	2	0	6	
低勝率機シリーズなら戦えるが上位とは分が悪い						
48	4.67	27.7	2	0	6	→
SG銅メダル以降は見せ場を作れるようになった						
49	5.18	35.2	5	0	6	→
1~3月は好調で5優出も温水パイプがついて下降						
50	4.51	26.6	0	0	6	
華やかな時期がなくずっと中堅か中の下で推移する						
51	4.69	28.3	1	0	5	→
上向きかけたが山本梨菜がエンストで再び下降線						
52	5.23	32.0	4	0	6	
A級が乗るとある程度まとめるだけに悪くはない						
53	4.50	23.3	1	0	5	→
スリット付近や伸びが劣勢のため隊形が悪くなり						
54	5.78	42.5	5	0	7	
基本は⑧評価だったが沼田大都の転覆でやや足落ち						
55	5.11	36.1	1	0	6	
戦える足にはなるがA1が乗っても上位にはならず						
56	5.42	33.9	3	0	7	→
ヴィーナスSの千葉真弥は上の下も低勝率機節で…						
57	5.05	32.7	2	0	6	
SG後にA級が4人も乗るが優出には届かなくて						
58	5.65	38.5	4	0	7	
優出からは少し遠ざかっているが気配は悪くない						
59	5.48	38.5	1	1	7	→
全体的に悪くなくアベレージは残すがパンチはない						

モーターNo.	勝率	2連率	優出	優勝	パワー	近況
60	6.20	47.1	4	0	7	
数字ほどの力強さはないが水準以上の結果は残す						
61	5.19	33.2	4	0	7	
大上卓人がSG初優出など、かみ合うと好戦する						
62	4.91	32.0	2	0	6	
ベースは普通。上振れしても中の上が精いっぱい						
63	5.70	42.5	5	0	7	
出足関係が良く上位と対戦しても食いさがつている						
64	5.66	39.2	3	0	6	
特徴はないがペラ調整の反応があり戦えるレベル						
65	5.29	33.2	4	0	6	
悪くはないが上位機シリーズだと脇役に回る傾向						
66	4.49	25.0	0	0	5	→
A級が乗ってもパツとした動きにはならず厳しい						
67	4.50	21.4	1	1	5	
11月に毒島誠がVも他は誰一人として出ていない						
68	4.91	29.6	3	2	5	→
1月に都築正治、島村隆幸が連続Vも近況は低迷						
69	4.33	18.3	0	0	5	
乗り手に恵まれず浮上のきっかけもないのが痛い						
70	5.41	35.3	1	1	7	→
温水パイプがついて急上昇も直前の吸水は気掛かり						
71	4.55	24.2	1	0	5	
正月に大場恒季が優出もその後は厳しい戦いが続く						
★☆☆	5.83	42.9	5	2	8	
72	ポテンシャルは高値安定。A級が乗ると結果が出る					
73	4.22	24.8	1	0	6	
ヴィーナスSで初優出も過度な期待は出来なくて						
74	4.78	24.3	0	0	6	
良くはないが乗り手もB級ばかりで伸び悩んでいる						
75	4.56	25.0	0	0	5	
クラシックで末永和也は準優入りも他は苦戦傾向						
76	5.89	42.8	5	2	7	
新ペラに換わって落ち気味だったが少しずつ回復中						
77	5.95	45.8	6	2	7	
近況が物足りず⑦に落としたが潜在能力は⑧クラス						